

A hand holds a lightbulb that contains a small green plant with two leaves growing out of a layer of soil. The background is a teal color with faint, glowing white lines forming a grid and circular patterns, suggesting a digital or technological theme.

令和7年度 実証実験サポート事業 事業説明会

事務局からご挨拶

本日のアジェンダ

1

UXプロジェクトの概要

2

実証実験サポート事業

3

UXメンバーシップの登録について

4

Q&A

5

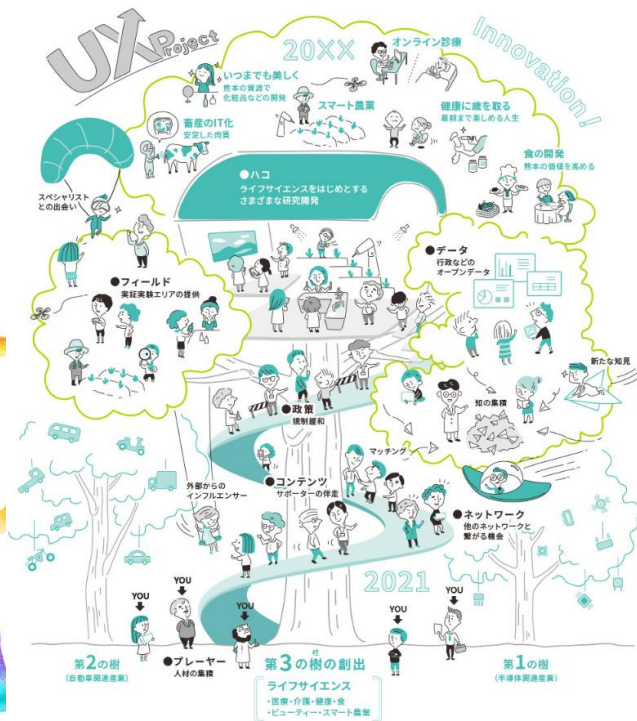
今後の流れ

A hand holds a glowing lightbulb. Inside the bulb, a small green plant with two leaves is growing out of a layer of soil. The background is a soft-focus image of a modern building with a glass facade, reflecting the sky. Overlaid on the image are faint, white, geometric lines forming a grid and circular patterns, suggesting a digital or technological theme.

UXプロジェクトの概要

UXプロジェクト | 背景

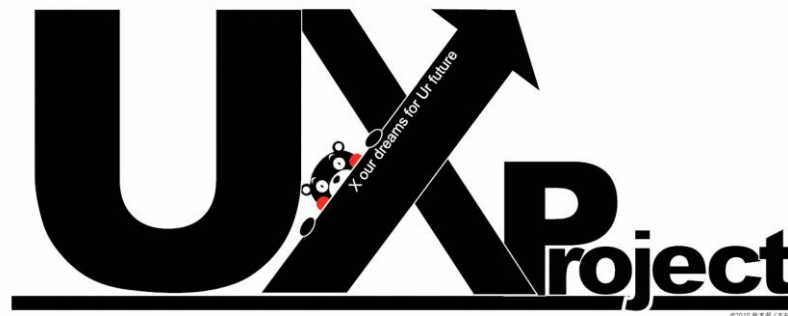
- 熊本県経済が将来にわたり、持続的に成長していくためには、半導体関連産業及び自動車関連産業に続く「第3の柱」となる新たな産業の創出が必要です。
- そのため、空港周辺地域を拠点に、熊本の強みであるライフサイエンス分野※を中心として、**ビジネス創出の好循環（エコシステム）形成を目指す「UXプロジェクト」**を推進しています。
※本プロジェクトにおけるライフサイエンス分野とは・・・医療・介護・健康・食・ビューティー・スマート農業等のこと



「UX」に込めた想い

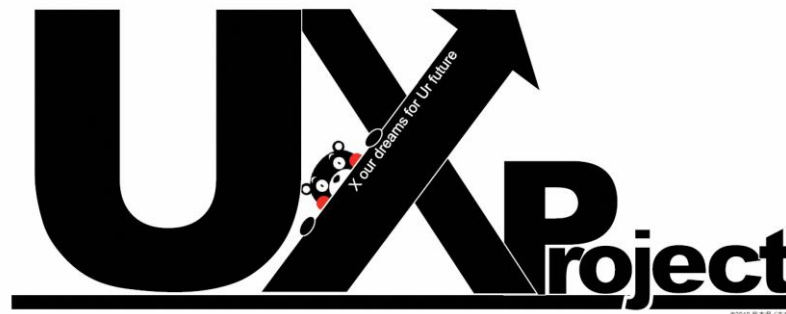
- | | |
|-------|-----------------------------------|
| YOU | 身近な人から世界中の人々を指して「あなた」と表現します |
| 結う | 人と人、人と技術、人と情報を「結び」つけます |
| 熊(ゆう) | 熊本発の価値を追求します |
| CROSS | 人と人、人と技術、人と情報をかけあわせます |
| 未知 | これから起こる未知のイノベーションに期待します |

UXプロジェクト | Mission



自分らしく最期まで
「健康で」「楽しく」「美しく」
いられる生活の実現

UXプロジェクトでは、『世界中の人々が、自分らしく最期まで「健康で」「楽しく」「美しく」いられる生活』を実現するための新たなビジネスを、ここ熊本から生み出すことを目指し、考え方に共感し、共に一歩を踏み出す仲間を求めています。



全国から事業家・起業家が、
集い・交わることで生まれるビジネスを
持続的に創出しエコシステム化

プレーヤー

ネットワーク

コンテンツ

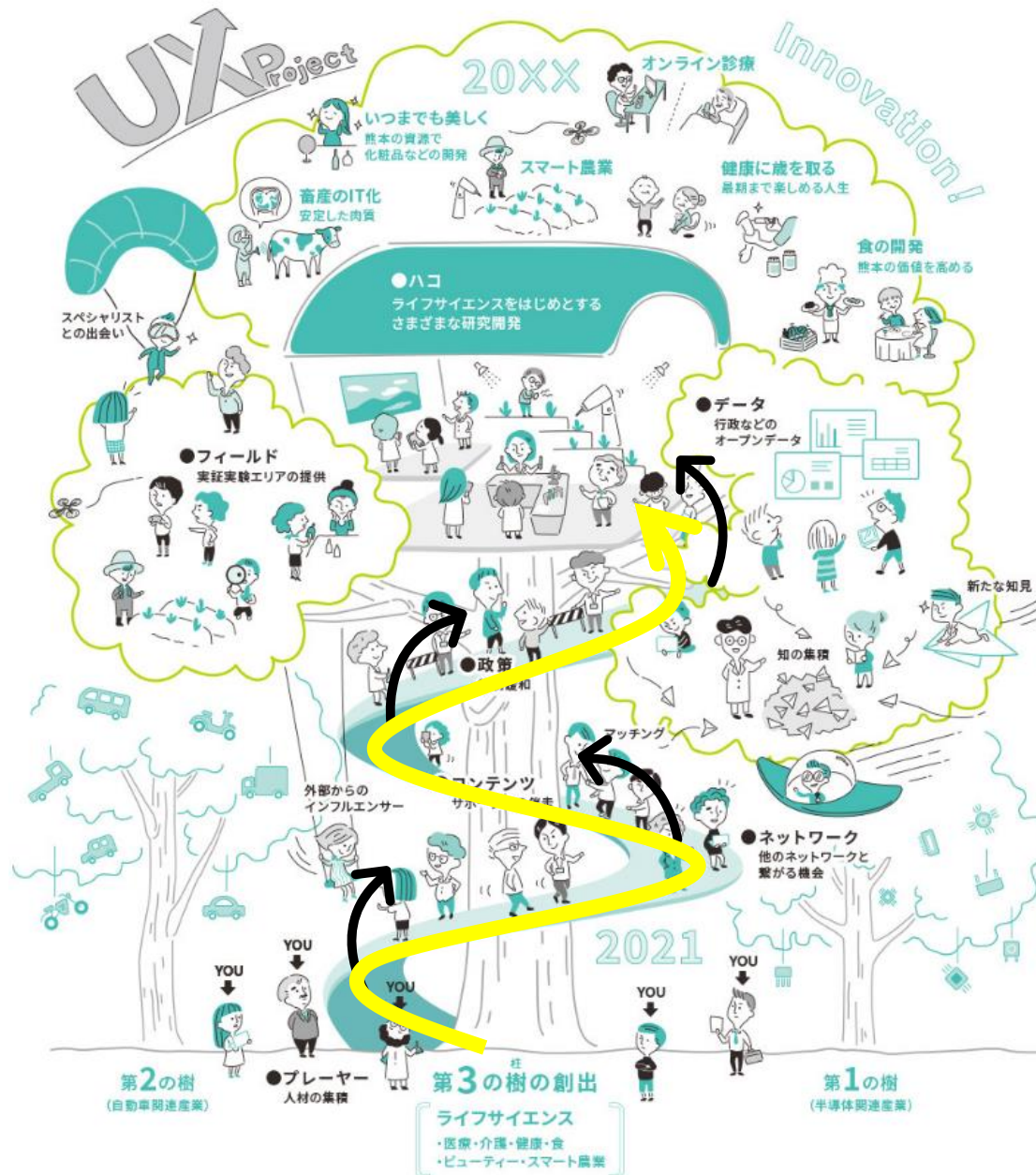
フィールド

データ

政策

ハコ

UXプロジェクト | 世界観



UXプロジェクト | 世界観



UXプロジェクト | 世界観



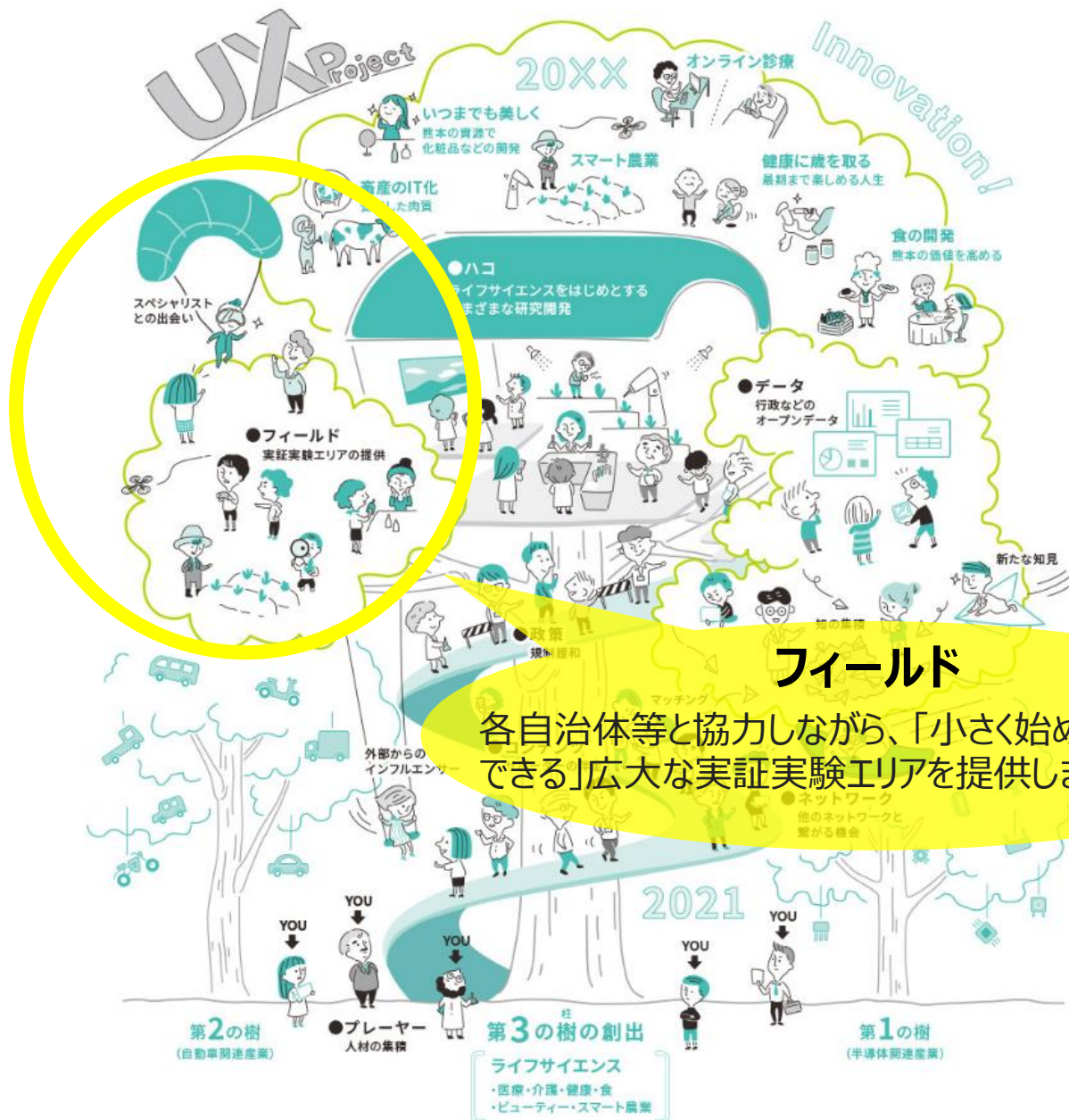
ネットワーク

大学や企業、地元コミュニティとのつながりや、国内外のエコシステムと接続できる機会を提供します。

UXプロジェクト | 世界観



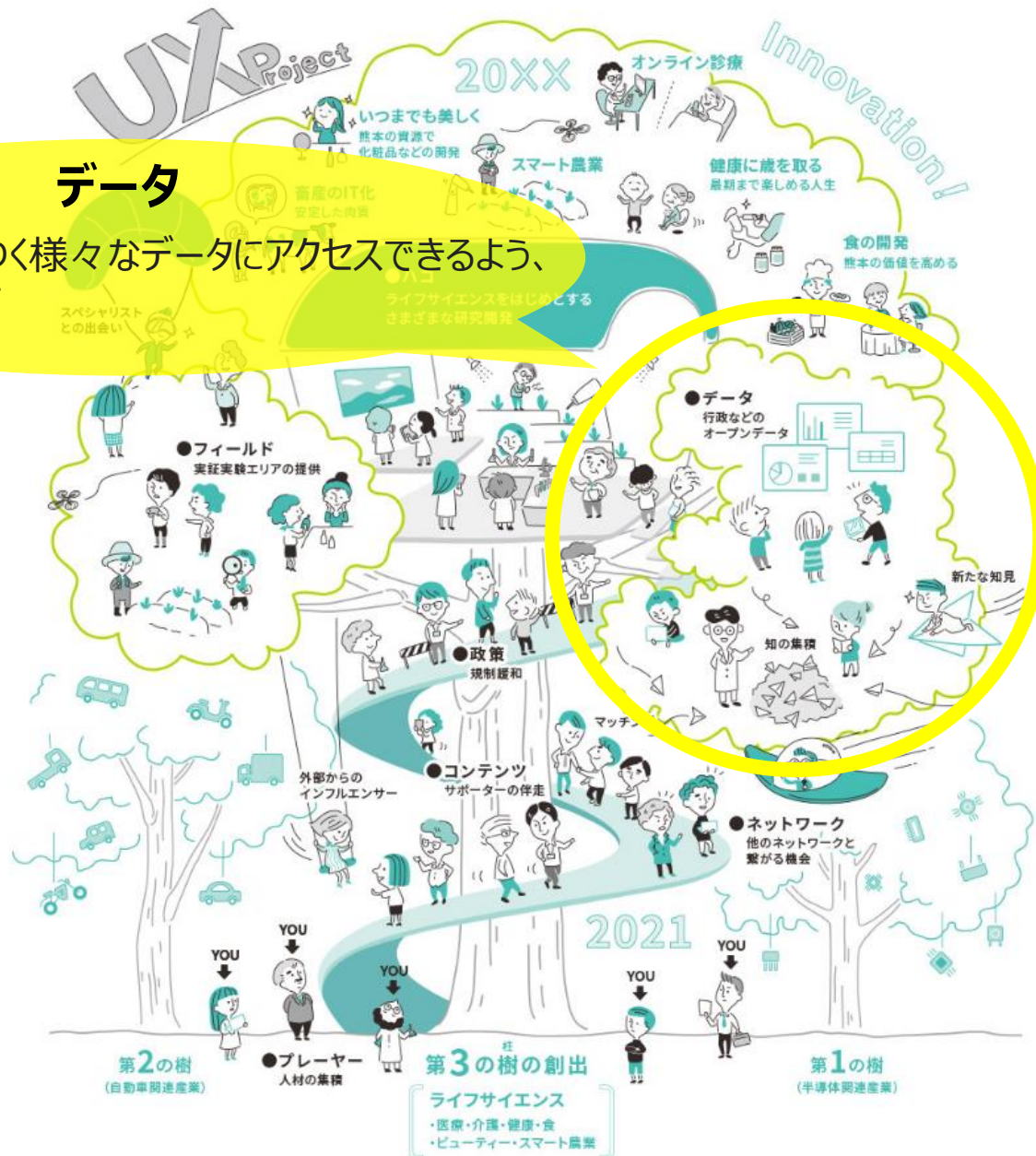
UXプロジェクト | 世界観



UXプロジェクト | 世界観

データ

ビジネスに結びつく様々なデータにアクセスできるよう、
順次整備します



UXプロジェクト | 世界観



UXプロジェクト | 世界観



A hand holds a glowing lightbulb. Inside the bulb, a small green plant with three leaves is growing out of a layer of soil. The background is a teal color with faint, white, geometric patterns resembling a circuit board or a network diagram.

実証実験サポート事業

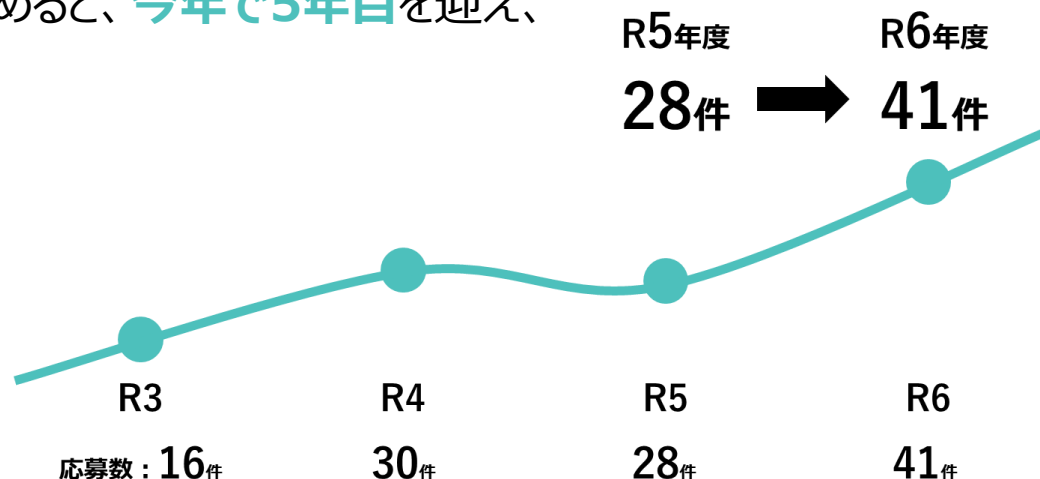
実証実験サポート事業とは…

熊本県をフィールドに実施する実証実験の取り組みを公募します。県・市町村の社会的課題の解決や県民生活の質の向上に資する取組みについて、課題を設定し、その解決方法を提案してください。採択された実証実験の取組みについては、実証フィールドの斡旋、実験に係る費用の助成等のサポートを行います。

令和3年度のパイロットプロジェクトを含めると、**今年で5年目**を迎え、これまで**23件の事業**を支援

主な支援内容

- **実証に必要な経費を助成**
- **モニター募集**
- **伴走支援**



昨年度からの変更点

● 実証フィールドの提供

UXメンバーシップ会員の協力により、実証フィールドの提供が新たに可能に

● 実証実験期間の延長

実証実験の期間が約半年間に延長（※昨年は約4ヶ月）

● 対象経費の考え方を補足

一部の経費には全体経費に占める割合などを明記

本事業の目的及びポイント

事業目的

実証実験を対象とした支援を通じて、熊本県の社会課題の解決や県民サービスの向上につなげていくとともに、事業者等への支援により産業を創出することを目的とする

ポイント①

実証に必要な経費を助成

- ①経費上限額： 200万円／社
- ②採択上限数： 7件程度

ポイント②

実証実験を進めるための支援を実施

<主な支援>

- ① 実証フィールドの斡旋
- ② モニター募集支援
- ③ 事業内容のブラッシュアップ
- ④ 実証実験における取組のPR など

NEW !!

令和7年度より、UXメンバーシップ会員の協力のもと、「令和7年度UXプロジェクト実証実験サポート事業」において、**活用可能な実証フィールド等を公開**

UXメンバーシップ会員の実証フィールドの活用について

令和7年度より、UXメンバーシップ会員の協力のもと、「**令和7年度UXプロジェクト実証実験サポート事業**」において、**活用可能な実証フィールド等を公開**しています。

実証事業を実施するにあたり、必要に応じてこの「実証フィールド等」を利用することができます。なお、当該フィールドの活用を検討される場合は、「**参加表明**」「**応募**」時に**所定のフォームにてお知らせ**ください。

No.	事業者名	内容
1	医療法人桜十字	同社が保有するスポーツを中心とした実証フィールドの提供を受けることができます。連携のイメージとしては、プロバスケットチームに所属するトップアスリートへのモニタリング調査（侵襲やドーピングリスクなどの諸条件に該当しない範囲）や、試合会場・地域活動“WELLVO”を活用したマーケティング調査などが想定されます。
2	株式会社再春館 共創ラボラトリー	同社及び再春館製薬所が保有する製造・研究設備に加え、社内外のネットワーク、ノウハウ、広大な敷地等を活用した実証試験の場などの提供を受けることが可能です。同社のビジネスモデルや顧客基盤を活用したテストマーケティングや実証の場と研究施設を活用した実証実験などの連携が想定されます。
3	国立大学法人熊本大学	同大学が保有する試験設備や技術サポート（技術者）を受けることが可能です。これによって、特定の分析・試験などがボトルネックになっていた方、同大学の設備だけではなく、専門的な知見を備えた技術者による技術サポートを受けることができます。活用可能な設備や技術者の専門領域は 関連リンク を参照ください。
4	学校法人東海大学 産学連携センター アグリ サイエンスオープンイノベー ションセンター（ASO）	同大学の熊本キャンパスでは、研究開発の成果を社会や地域に還元・貢献するために「技術相談」窓口を設置しており、委託研究や研究員等の人的及び物的リソースの提供を受けることが可能です（ 参考資料 ）。 特に人的リソースについて、熊本キャンパスの立地環境やUXプロジェクト関連から農学部を中心とした連携が想定されます。

UXメンバーシップ会員の実証フィールドの活用に関する留意事項等

〈活用を希望する場合〉

1. 実証を検討中の方で、当該フィールド等の活用を希望する場合は、「参加表明」、「応募」時に所定のフォームから意向をお知らせください。場合により、事務局から個別のご連絡を行う場合があります。
2. 一次審査を通過した場合は、サポーターへの実証内容等の説明などを行っていただく場合があります。事務局から個別にご連絡いたしますので、指示に従ってください。

〈留意事項〉

- フィールド等の活用可否については、各サポーターにより判断されます。事業内容等によりフィールド等を提供できない場合がありますので、予めご了承ください。
- 本事業においてこれらのフィールド等を活用することは必須ではありません。
- フィールド等の活用について問合せしたい事項がある方は、問合せフォームよりお問合せください（問合せ期限：6月26日（木））

問合せフォーム▶

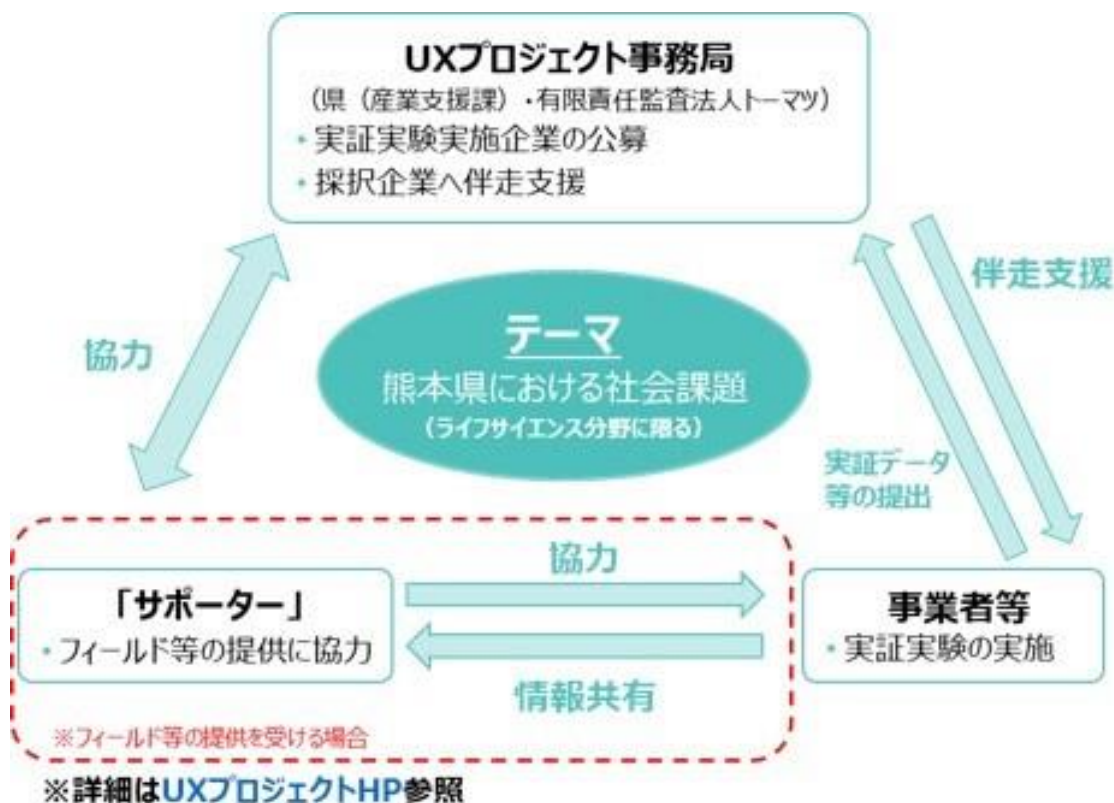
※切

令和7年6月26日



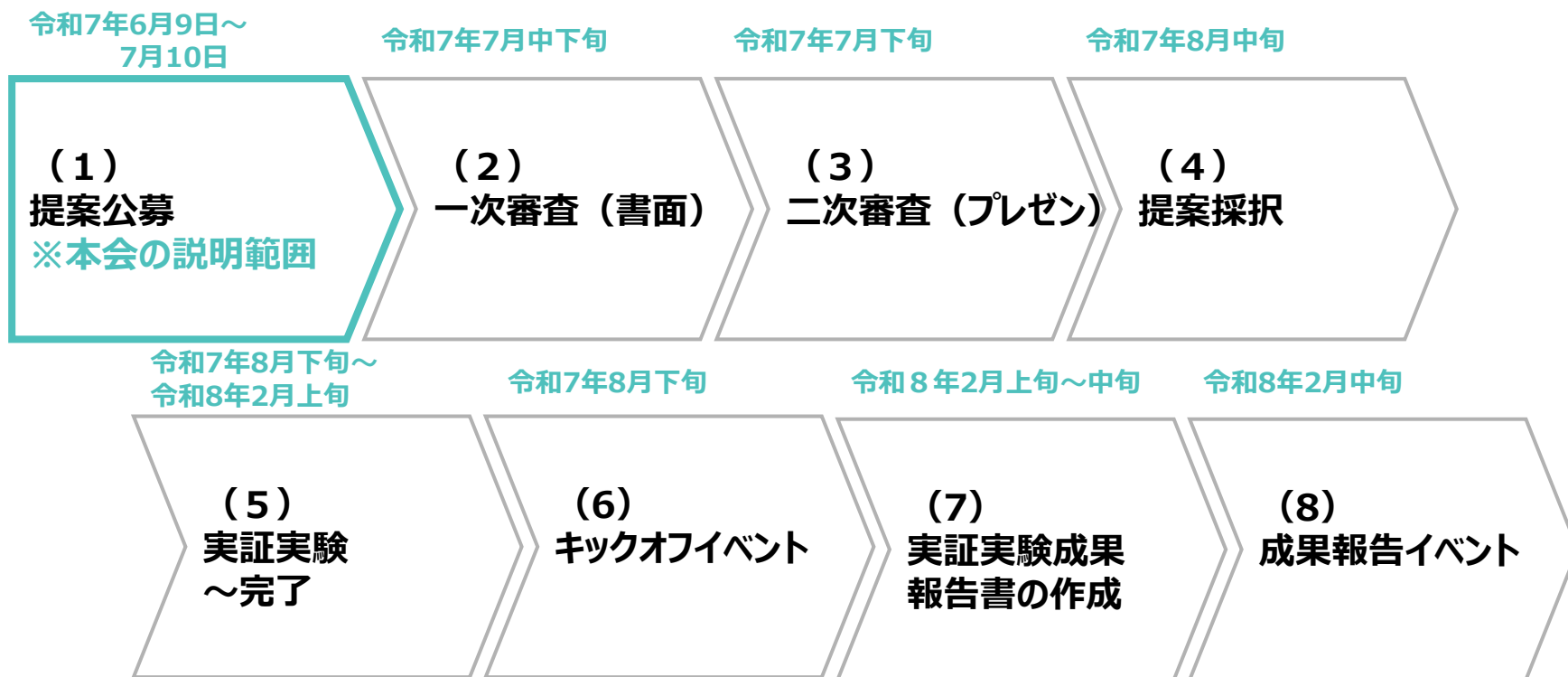
支援体制

- 採択された事業者に対して、熊本県及び有限責任監査法人トーマツによる事務局が中心となって、**オール熊本体制**で伴走型の支援によって取り組みを後押しします



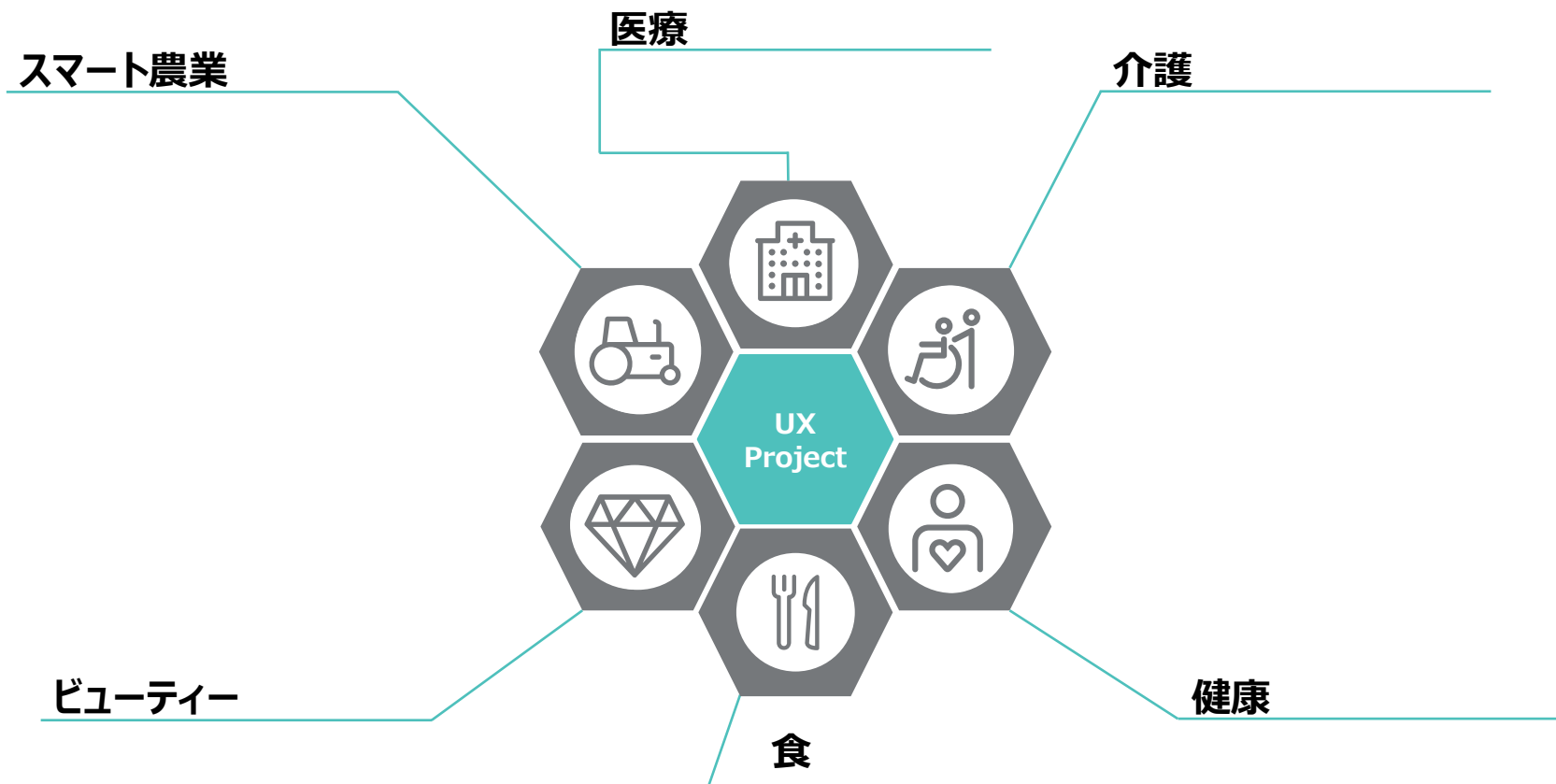
事業の流れ

- 応募できる方は、法人格を有する団体
(申請主体者は法人格を有する必要があるが、連携事業者はその限りでない)
- 本県における社会課題の解決に向けた提案を募り、実証実験を実施していただく事業者を審査を経て採択します。



募集対象となる分野

UXプロジェクトにおいて定義づけているライフサイエンス分野「医療・介護・健康・食・ビューティー・スマート農業」に関する熊本県の社会課題の解決及び、県民生活の質の向上に資する取組について、事業者の皆様に課題の設定から、その解決方法をご提案いただきます

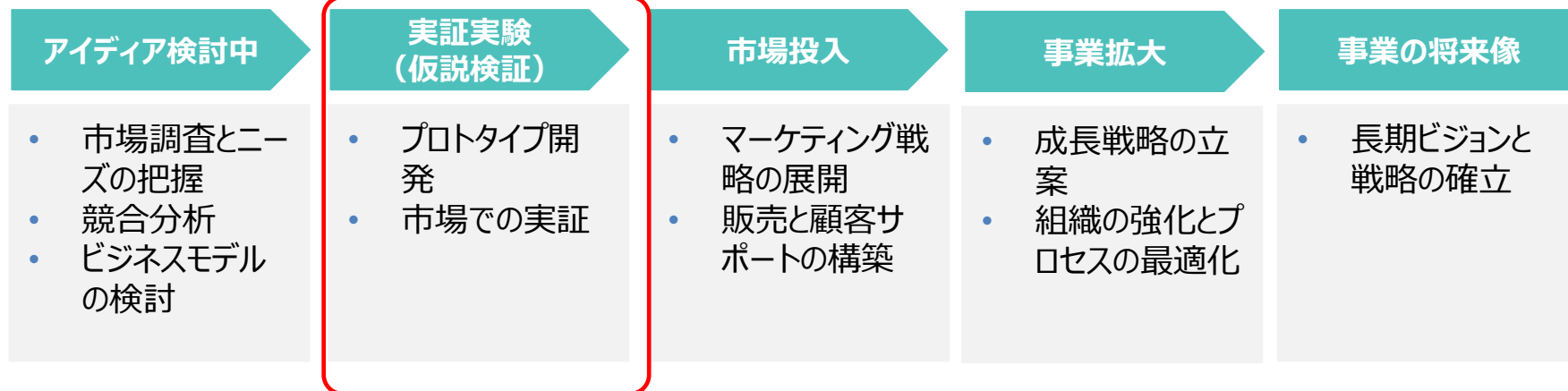


支援対象となる事業Stageイメージ

- 今回の実証実験サポート支援事業では、アイディアの事業化や市場投入を見据えたものを中心に事務局による伴走型にて支援します
※初期段階の市場投入を行った事業についても応募可能です
- また、既に実証するための製品やサービスを有しており、それらを実証対象とする仮説の構築ができていることが必要です

【例：事業Stageイメージ】

本事業における
支援対象



支援対象となる経費

採択した取り組みについて、その経費の使途、金額、その他の事項が実証実験に相当と認められる場合、以下の経費を200万円を上限に助成します。ただし、助成対象は本実証実験にて活用するものに限ります。

1

倫理委員会諮問に係る費用
(倫理委員会へ申請に必要な費用)

2

原材料費
(実証事業の実施に必要な原材料)

3

消耗品費
(1品の取得価格が10万円以下の物品・消耗品費。汎用性の高いものは対象外。)

4

外注費
(経費全体に対して原則3割までとする)

5

通信運搬費・保守費
(実証事業に必要な物品の運搬費やデータ通信料、保守費等)

6

広報活動費
(広告宣伝費、Webページ制作費等。経費全体に対して最大2割までとする)

7

交通費
(国内の交通費に限る。経費全体に対して最大2割までとする。)

8

賃借料
(実証事業に必要な施設や土地、物品等を借り上げる経費)

(1)
提案公募

(2)
一次審査（書面）

(3)
二次審査（プレゼン）

(4)
提案採択

(5)
実証実験
～完了

(6)
キックオフイベント

(7)
実証実験成果
報告書の作成

(8)
成果報告イベント

公募要件

- ・ 本公募に申請できる方は以下のとおりです。

- 1 本事業を熊本県で実施できる事業者であること（事業者所在地は問わない）
- 2 申請者は日本国内において法人格を有する者であること（連携事業者はその限りではない）
- 3 実証実験で活用できるサービス・プロダクトをすでに有している事業者であること
- 4 本事業で取得、獲得したデータ等を熊本県に共有できる事業者であること
- 5 公募申請時点においてUXメンバーシップ制度「企業・団体としての登録」への登録または申請が完了していること
- 6 人を対象とした侵襲的（投薬・注射・手術などの医療行為）な介入を伴う実証、その他倫理委員会への諮問が必要だと判断される実証を行う場合は、倫理委員会の諮問を行うことができる者（倫理委員会に係る費用は支援対象）
- 7 都道府県税に未納がない者であること（日本国内に事務所がある企業に限る）
- 8 事務局とのやり取りやイベントでの発表等が日本語で可能であること（通訳に係る費用は支援対象外）
- 9 本事業に採択された場合、キックオフイベントや成果報告イベントに現地登壇・参加できる者。

(1)
提案公募

(2)
一次審査（書面）

(3)
二次審査（プレゼン）

(4)
提案採択

(5)
実証実験
～完了

(6)
キックオフイベント

(7)
実証実験成果
報告書の作成

(8)
成果報告イベント

申請手続き

公募期間/公募方法をご確認の上、まずは**参加表明のフォーム**にご記入ください。
その後、**応募申請フォームにて必要事項を記入**いただいたのち、**事業実施スケジュールなどの必須書類をメールにて提出**ください。

サポーターが提供する フィールドに関する問合せ

問合せ

問合せ事項がある場合に限り、期間内に下記のフォームよりお問合せください



▼問合せフォーム▼

※切

令和7年6月26日

エントリー方法

参加表明

期間内に下記のフォームより申し込みください



▼参加表明▼

※切

令和7年7月3日

応募申請（1/2）

フォームより申し込みください

▼応募申請▼



主な入力項目

- 事業のタイトル・概要
- ライフサイエンス分野への貢献度
- 熊本県の社会的課題
- 実証事業の内容
- 事業化の可能性・将来性
- 事業がもたらす社会的インパクト
- 競争優位性（新規性、斬新さ、ユニークさ等）
- 懸念事項、事務局等の支援が必要な事項
- サポーターが提供する実証フィールド活用希望の有無、活用イメージ

※切

令和7年7月10日
17:00

応募申請（2/2）

必須書類

- 実施スケジュール
- 資金計画
- 実施体制図

任意書類

- 事業概要の補足資料（任意様式）

提出先

▼提出先▼



UXプロジェクト事務局
ux.project@tohmatu.co.jp

※切

令和7年7月10日
17:00



審査

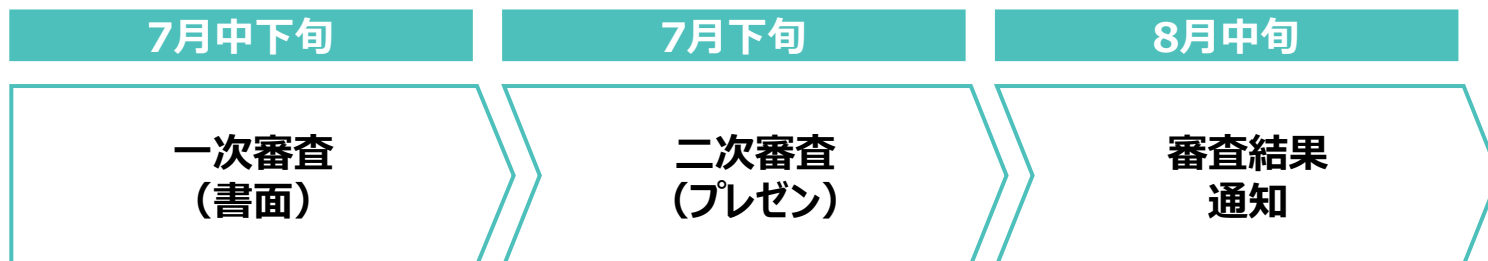
一次審査

- ・ 事務局において書面審査による一次審査を実施します。
- ・ 審査結果は、**令和7年7月中下旬ごろ**にご連絡させていただきます。

二次審査

- ・ 一次審査を通過した申請書を対象に、プレゼンテーション及び質疑応答による二次審査を実施します。
- ・ 二次審査では、別途プレゼンテーション資料が必要となりますので、**計画的に二次審査の資料作成**をお願いします。
- ・ プレゼンテーション資料は、UXプロジェクトのHP（<https://ux-project.jp/project/>）に掲載されている「実証実験サポート事業 公募のご案内」の**エントリーシート**をご使用いただくか、**エントリーシートの記載内容に準拠した任意資料での提出**をお願いします。

スケジュール





審査項目・配点

- 一次審査及び二次審査における審査項目・配点は以下の通りです。

一次審査

1. 一次審査項目		
	評価項目	配点
	ライフサイエンス分野への適合性	5
	熊本県の社会課題を本質的に捉えられているか	15
	実証事業の内容（課題解決の実現可能性）	20
	事業化の可能性・将来性	20
	事業がもたらす社会的インパクト・熊本県の地域経済への貢献度	25
	競争優位性（新規性、斬新さ、ユニークさ等）	15
	小計	100
2. 加点措置※1		
	評価項目	配点
	複数事業者（県内市町村含む）との連携	5
	スタートアップ企業（創業5年以内）	2
	小計	7
一次審査配点合計（1 + 2）		100

二次審査

1. 二次審査項目		
	評価項目	配点
	熊本県の社会課題を本質的に捉えられているか	5
	実証事業の内容（課題解決の実現可能性）	20
	事業化の可能性・将来性	25
	事業がもたらす社会的インパクト・熊本県の地域経済への貢献度	30
	競争優位性（新規性、斬新さ、ユニークさ等）	20
	小計	100
2. 加点措置※1		
	評価項目	配点
	複数事業者（県内市町村含む）との連携	5
	スタートアップ企業（創業5年以内）	2
	小計	7
二次審査配点合計（1 + 2）		100

※1 加点項目は、一次審査配点合計が100点に達するまでの範囲で加点する。

※1 加点項目は、一次審査配点合計が100点に達するまでの範囲で加点する。

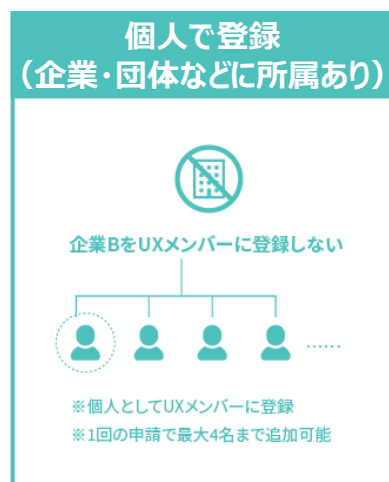
A hand holds a lightbulb that contains a small green plant with two leaves. The background is a teal color with a faint, glowing grid pattern and some blurred lights. The text 'UXメンバーシップの登録について' is overlaid on the image.

UXメンバーシップの登録について

登録方法について

加入対象者・入会方法

新たなビジネスアイデアをお持ちの企業・団体・個人（※）の方々、またこれらの方々を支援したい企業・団体等
※個人とは、個人事業主や起業を志す学生等を想定しています。



※上記申請 1 回で、1 つの企業・団体等あたり、最大 5 名の登録が可能です。

※提携する事業者がある場合は、全ての事業者の登録を必要とします

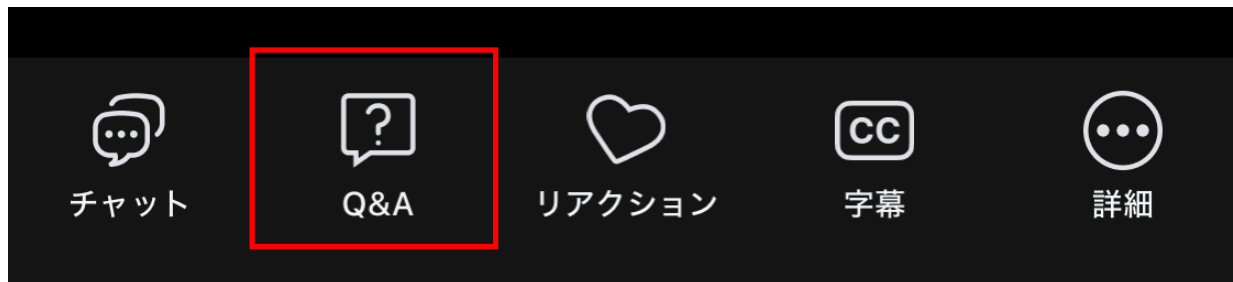
登録は上記QRコードまたはホームページから

ホームページURL : <https://ux-project.jp/news/ux-membership/>

Q & A

ご質問方法について

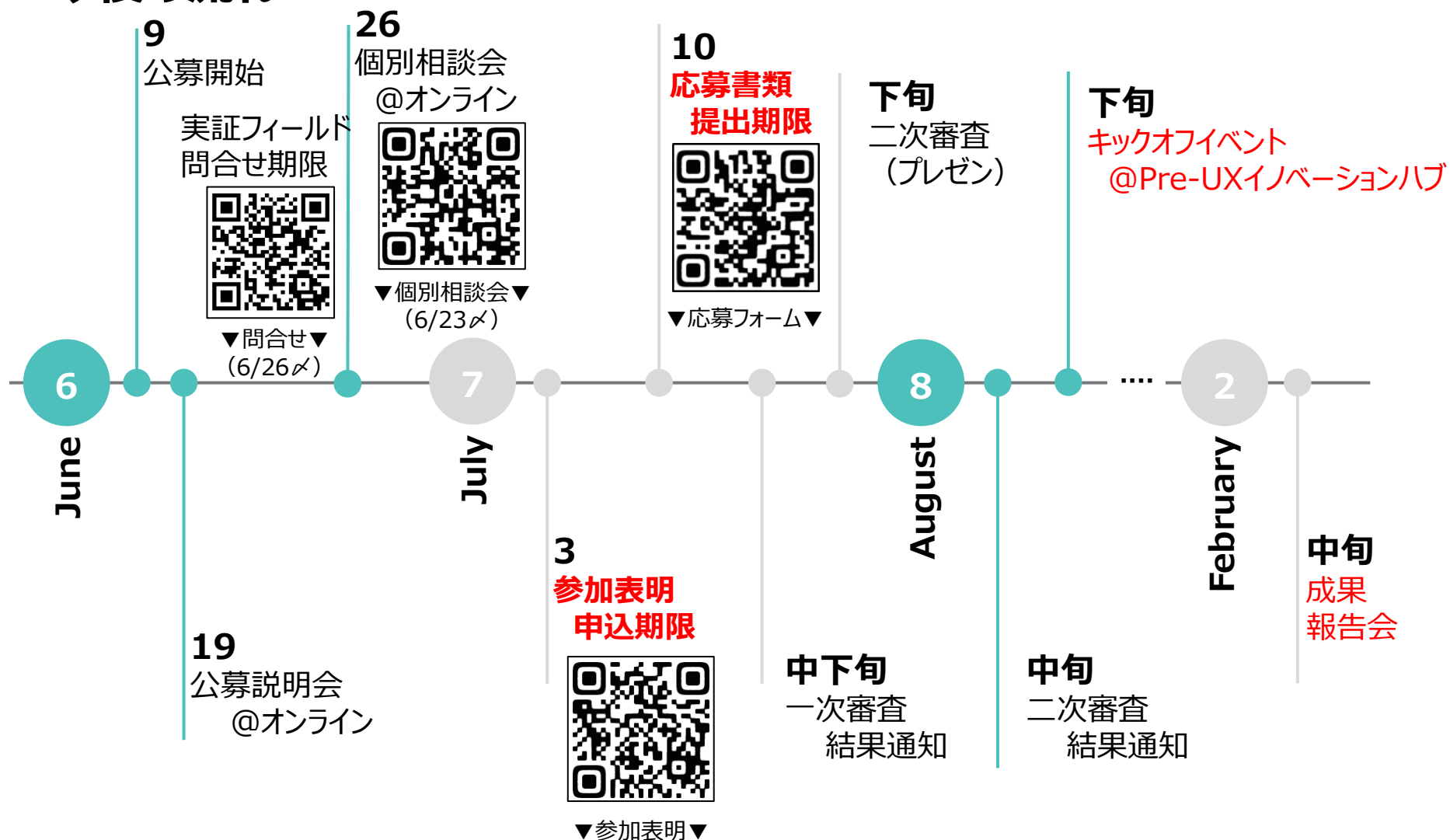
Zoom画面上部の「**Q&A**」からご質問内容を入力ください。



※お時間の都合上、全てのご質問にお答えできない場合がございます。

今後の流れ

今後の流れ



個別相談会及び問い合わせ先

個別相談会@オンライン

令和7年6月26日（木） 9:00～17:00

※1件につき30分

申込〆切：令和7年6月23日（月） 17時まで



▼個別相談会申込フォーム▼

問い合わせ先

UXプロジェクト事務局

Mail : ux.project@tohmatu.co.jp

問い合わせの対応時間

9 : 3 0 ～ 1 8 : 0 0 （土日祝日及び年末年始を除く）

※ 本資料は、本事業への応募にあたって必要となる情報を簡潔に記載したものです。実際の手続きにあたっては、別途公表している公募要領を確認しながら手続きをお願いします。なお、本資料と公募要領の記載内容に齟齬がある場合は、公募要領の記載内容を優先します。

**以上をもちまして説明会を終了いたします。
ご参加いただきありがとうございました。**